



外来紹介

外来は、15の診療科からなります。スタッフは69名で、日々各診療科に訪れる800～1000人の患者さんの対応を行っています。曜日によっては午後診療の科もありますが、ほとんどが午前診療のため、短時間に多くの患者さんの安全で適切な対応が要求されます。

また外来は、限られた時間の中で、新患・急患・予約患者をうまく配分し、その中でできる限り待ち時間を短くし、かつ患者さんに納得のいく診療を受けていただかなくてはなりません。そのためには、医師との連携プレイが重要であることはもちろんのこと、外来スタッフは的確な判断とスピードが要求されます。そのような心身ともにストレスフルな状況のなかでも、心温まる対応を心掛け当院に受診してくださる患者さんの意向にそう努力をしています。

それから、今年4月より各診療科とは別に発足した急患室と勤務体制のことについて紹介します、これまでの夜間当直体制を2交替制に移行すべく、今年4月より急患室が発足しました。5月より2交替制を始め、師長は管理当直体制へ変更しました。それと平行して、5月より午前中の救急車対応をこれまでの各診療科対応ではなく、急患室看護師と麻酔科医師による対応へ変更しました。まだ導入段階で、きちんとしたマニュアルもない状況ですが、今後調整を図りながら救急部を充実させていく予定です。

外来は病院の顔です、私たち外来スタッフは、患者さんが当院を受診してよかったと言って頂けるよう、また安心納得して帰っていただけるよう日々精進しています。



外来師長 井口 恵美子

